※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０３

令和５年度　美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「　美術１　」　（光村出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・素材の特徴と適切な用具の扱い方を学び、丁寧な制作をしよう。
・作品を客観的に鑑賞し、表現の違いや良さをみつけよう

２　学習の到達目標

・材料や用具の特性を理解し、作品制作に生かしている。
・主題に応じて発想し、構想を練って表現している。工程を確認しながら制作している。
・主体的に作品のよさや作者の意図を考え、作品制作や鑑賞に取り組んでいる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鑑賞	教科書等を鑑賞し多様な表現形式について学び「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ。レポート記入後、鑑賞内容を発表する。	a:美術作品への理解を深めている b 美術作品や文化に対する感じ方を深めている c:美術の表現に関心を持ち意欲を高めている	レポート・発表内容	レポート・発表内容	鑑賞・発表態度
	色彩構成	【デザイン】 ・色彩基礎、色彩構成 ・スケッチブックに作図する。 ・アクリルガッシュと筆の扱いを学び、混色して配色カードと同じ色をつくり美しく彩色する。 ・明度、彩度、色相を学び、条件に合った箇所に彩色する ・無彩色と有彩色について学び、色を明度としてとらえ立体感のある彩色をする ・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に記入する	a:学習内容に関心を持ち、配色カードと同じ混色をくることができる。 アクリルガッシュ、用具の特性を理解し、正しく使うことができる b:有彩色、無彩色、明度、彩度、色相を理解し、色彩構成をしている c:表現方法を工夫し意欲的に取り組んでいる 完成作品を客観的に見て丁寧な文章で表現できている	制作方法完成作品用具や素材の適切な使用	アイデアスケッチ、制作中の試行や工夫、レポート内容	制作態度 準備、片付け レポート内容
	高校展レポート	【鑑賞】 高校展または他の展覧会等を鑑賞しレポートを丁寧に書く。	a:作品や技法に理解を深めている。 b:作品や作者の意図や工夫に感じ方を深めている。 c:作品や作者に関心を持ち意欲を高めている。	レポート内容	レポート内容	レポート内容
2学期	油画・ナイフだけで描く自画像	【絵画】 ・画用紙にコンテで明暗を意識して自画像を描く。 ・油絵の具、ペインティングナイフの扱い方を学びながらボールドキャンバスに下塗りする。 ・絵を描いている自分の上半身を、鏡を見ながら制作する。 ・明暗を色に置き換え、立体的にとらえる。 ・混色を工夫し、人物と背景との関係をとらえる。 ・相互鑑賞し、制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に書く。	a: 学習内容に関心を持ち、手順や油絵の具、ナイフの使用方法を理解している。 b:絵の具の特性を生かし、表現方法、混色に工夫が見られる。 明暗や立体感を理解し色に置き換えることができる。 c:表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組んでいる。 完成作品を客観的に見て丁寧な文章で表現できている。	制作方法完成作品用具や素材の適切な使用	アイデアスケッチ、制作中の試行や工夫、レポート内容	制作態度 準備、片付け レポート内容

※令和４年度以降入学生用

３学期	３Dクロッキー	【立体】 ・高校生活での自分らしい動きのあるポーズをクロッキーする。 ・針金でクロッキーを立体的に作る。 ・小道具(持ち物等)をつくる。 ・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に書く。	a:学習内容に関心を持ち、手順や材料の使用方法を理解している。針金とペンチの扱い方を学んび制作ができる。 b: 立体を理解し素材を無駄なく使い表現している。 材料の特性を生かし、表現方法を工夫している。 c:自分らしい動きを表現することに関心を持ち、手順や素材の扱い方を工夫しながら意欲的に取り組んでいる 完成作品を客観的に見て丁寧な文章で表現できている	制作方法完成作品用具や素材の適切な使用	アイデアスケッチ、制作中の試行や工夫、レポート内容	制作態度 準備、片付け レポート内容
	校内展レポート	・校内展を鑑賞し、レポートを丁寧に書く。	a:作品や技法に理解を深めている。 b:作品や作者の意図や工夫に感じ方を深めている。 c:作品や作者に関心を持ち意欲を高めている。	レポート内容	レポート内容	レポート内容

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度